



CBDS KYOTO

Circular
Business
Design
School
Kyoto

サーキュラービジネスデザインスクール京都 参加募集中！

Decode Culture, Design Future

叡智をほどこき、革新をしつらえる

気候変動や資源制約が深刻化する今、

世界はサーキュラーエコノミーへの移行を迫られています。

1200年の歴史の中で「しまつのこころ」や循環の知恵を育んできた京都だからこそ、
未来につなぐ革新を生み出せる。

本プログラムは、京都の叡智と最先端のサーキュラーデザインを掛け合わせ、
仲間とともに“欲しい未来”を描き、実現へと動き出すための学びと創造の場です。

こんな方におすすめ

- ・自社の廃棄物や未利用資源を活用したアップサイクルや新たな製品づくりに取り組みたい
- ・サーキュラーエコノミーをテーマとする新規事業開発に取り組みたい
- ・既存事業の循環型ビジネスモデルへの移行を模索している
- ・サーキュラーエコノミーの実現に向けて共に実証実験に取り組めるパートナー企業を探している

開催概要 ※裏面に詳細を記載しています

開催期間 **2025.10.14 (tue.) — 2026.1.23 (fri.)**

プログラム構成 全6回 + 交流会

参加要件

- ・京都市内に本社・事業所を有する企業・個人事業主の方（将来的に京都市内で創業・移転予定の方も含む）
- ・サーキュラーエコノミーをテーマとする事業・製品・サービス開発に取り組みたい方、または既に取り組んでおり、課題を解決したい方
- ・原則としてプログラム全日程に参加できる方

会場 京都市内の各所

定員 20名程度

参加費用 無料

定員 **20**名程度
参加費 **無料**

2025.9.26 (fri.)
17:00 〆切

お申し込みは
こちらから



Program details | プログラム内容

第1回 | キックオフ・交流会 10.14 (tue.) 17:00-21:00

「サーキュラーエコノミー最前線」
～持続可能な価値創造のビジネスモデルと京都の可能性～

講師:

- ・北林 功 氏 (COS KYOTO株式会社代表取締役/エドノミー®研究家)
- ・末次 貴英 氏 (アマタホールディングス株式会社 代表取締役社長兼CIOO)

オープン
参加可能

第2回 | フィールドワーク① 10.31 (fri.) 9:00-18:00

「京都市内フィールドワーク(市街地編)」
～都市における京の循環実践を学ぶ～

フィールドワークコーディネーター:

- ・北林 功 氏 (COS KYOTO株式会社代表取締役/エドノミー®研究家)

第3回 | フィールドワーク② 11.15 (sat.) 9:00-18:00

「京都市内フィールドワーク(京北編)」
～都市を支えた里山の循環叡智を学ぶ～

フィールドコーディネーター:

- ・曾緋 蘭 氏 (ROOTS Founder, 共同代表)
- ・中山 慶 氏 (ROOTS Founder, 共同代表)

第4回 | ワークショップ① 12.3 (wed.) 18:00-21:00

「京都の伝統文化 × サーキュラーデザインワークショップ」
～循環型のビジネスアイデアを考える～

ワークショップコーディネーター

- ・加藤 佑 氏 (Harch Inc. 代表取締役)
- ・北林 功 氏 (COS KYOTO株式会社代表取締役/
エドノミー®研究家)

第5回 | ワークショップ② 12.16 (tue.) 18:00-21:00

「サーキュラーデザイン実践 × プロトタイピングワークショップ」
～実現したい循環型の未来を形にする～

講師:

- ・水野 大二郎 氏
(京都工芸繊維大学未来デザイン・工学機構教授)

第6回 | 成果発表・交流会 1.23 (fri.) 13:00-18:00

プロトタイピングのプレゼンテーション・交流イベント
～伝え、つながり、仲間を増やす～

第1部 13:00～16:00

第2部 16:00～18:00

オープン
参加可能

サーキュラービジネスデザインスクール京都 Open Day

11.20 (thu.) 18:00-21:00

「サーキュラービジネスデザインスクール京都・オープンデー」～循環型のエコシステムを育む～

プログラム参加者の方々に加え、大企業・中小企業・スタートアップ企業、自治体、市民の皆さま、地域金融機関、メディア、教育機関など、さまざまなステークホルダーの皆さまにご参加いただき、京都市内のサーキュラーエコノミーに関心がある事業者・団体・個人のネットワーキングの場を設けます。京都市内の実践者プレゼンに加え、交流会会場には、簡易展示スペースでの市内の実践紹介などを予定しています。

Program Features | プログラムの特徴

● ネットワーキング

循環型ビジネスの実現に欠かせない多様な主体とのネットワーク構築、エコシステムへの参画を支援

● 専門家によるメンタリング

京都の文化 × 循環型事業・サービス・プロダクトデザインに精通するメンター陣によるサポート

● プロトタイピング

プログラム期間中にプロトタイプ(試作)開発までを目指し、地域・社会実装に向けた着実な前進を支援

● 循環型事業創造

製品やサービス開発の段階から循環型バリューチェーンの実現を目指した共創型の事業開発支援

● 伝統と革新

京都の伝統・文化に根付く循環叡智に学び、それらを未来のイノベーションにつなげるための支援

● フィールドワーク

京都市街地・京北へのフィールドワークにより身体的に循環型ビジネスデザインのエッセンスを習得